

今年も、フォーラムエイト・ラリージャパンが開催されます。数量限定で、観戦エリアに市民の方を無料で招待します。世界大会を地元で観戦しませんか。

□とき 5月30日(土)  
 ※時間は観戦エリアによって異なる  
 □無料招待エリア 笠置山モーターパーク観戦エリア、山岡観戦エリア、明智観戦エリア、上矢作観戦エリア  
 □対象 市民(申し込み時点で、市に住民登録のある方)  
 □申込期間 4月6日(月)～27日(月)  
 □申し込み方法 恵那ラリーウェブサイトの申し込みフォームから申し込み。  
 ※応募者多数の場合は、5月上旬までに抽選し、結果を電子メールでお知らせします。

問 ラリーまちづくり課 26-6807



企業ボランティアを募集

イベント会場での観客誘導や安全管理などを行うボランティアを、事業所単位で募集します。

□とき 5月30日(土)  
 □ところ 市内リエゾン応援エリア  
 ※希望場所で活動ができるとは限りません  
 □申し込み方法 申し込みフォームから申し込み。  
 □申込期限 4月19日(日)



世界ラリーの迫力を間近で感じてみませんか  
 ラリージャパンへ  
 市民を無料招待



恵那ラリーウェブサイト



本年度の主なクマ対策

- クマ捕獲用の箱わな整備
- 赤外線サーマルカメラ購入(人里付近でクマが目撃されたとき、隠れたクマを探索する)
- 緊急銃猟の訓練を年1回実施など



2月19日に緊急銃猟の訓練を実施しました(本紙26頁参照)。今後も市猟友会や関係機関と連携して、対策に取り組みます。

暖かくなり、市内でクマの目撃情報が出始めています。冬眠から目覚めたクマは、飢餓状態で草や木の芽を探して山中を動き回ります。冬の間に出産した母グマは、子グマを守るために神経質になっており、大変危険です。山菜採りなど山で行動するときは、クマ鈴やラジオを身に着け、周囲に気を付けながら複数人で行動するようにしましょう。

暖かくなり冬眠していたクマが活動を始めます  
 クマの出没に注意ください



クマを寄せ付けないために  
 餌となるものを放置しない

果実は早めに摘み取り、利用しない果樹があれば伐採しましょう。また、生ごみやペットフードを屋外に放置しないようにしましょう。クマと出会わないために

- 朝夕の行動は避ける  
 朝夕はクマが活発に活動するため、山に入ることは避けましょう。
- 笛やラジオ、鈴の携帯を  
 クマは聴覚や嗅覚が人より優れています。笛、ラジオ、クマ鈴など音の出る物を携帯しましょう。
- もし出会ってしまったら  
 子グマを見たらすぐに立ち去る。子グマの近くには母グマがいます。すぐにその場から離れましょう。
- ゆっくりと後退  
 クマは本能的に逃げるものを追いかけてようとします。決して大声を出さず、ゆっくりと後退しましょう。

問 林政課 26-6833

市ウェブサイトクマ注意のページ



全ての企業や事業所を対象とした5年に一度の全国的な調査  
 経済センサス  
 活動調査に協力を

6月1日(月)を基準日として、経済センサス活動調査が実施されます。本調査は、全ての産業分野の経済活動を把握するための調査です。企業や事業所の方は、調査に協力をお願いします。

問 企画課 26-6806

市ウェブサイト経済センサスのページ



在来の草花を駆逐するやっかいもの  
 オオキンケイギク  
 駆除に協力を



オオキンケイギクとは

特定外来生物のオオキンケイギクは、北アメリカ原産の草花で、5月から7月にかけて黄色のコスモスに似た花を咲かせます。一定着すると在来の草花が全滅してしまうため、植えたり育てたりしないでください。所有地に生えている場合は、駆除の協力をお願いします。





駆除方法

- 根から引き抜く
  - 袋などに入れて密閉し、数日間、天日干しなどをして枯らせる
  - 燃えるごみとして収集日に出す
- ※翌年以降も、生えてこなくなるまで続けてください

環境美化用ごみ袋を配布

道路脇など公共の場所に生えたオオキンケイギクを駆除する場合は、環境美化用のごみ袋を使用できます。環境課窓口か各振興事務所まで申請ください。

問 環境課(本庁舎2階) 26-6847

比較	オオキンケイギク	キバナコスモス
開花時期	5月～7月	初秋
花びらの形状	 不規則なギザギザ	 ギザギザが少ない
葉の形状	 細長いへら状	 切れ込みが多い

市ウェブサイト特定外来生物のページ

